

中学校生活に関するQ&A

Q：中学校の決まりについて

A：中原中学校の生徒として基本的に守ってほしいこと、考えてほしいことについては新入生オリエンテーションの中で、生徒指導担当の先生や担任の先生からお話があります。小学生の時とちがって少し大人に近づいたという感想をもつことでしょう。

一つ一つていねいに指導しますので、疑問なことがありましたら遠慮せずに担任の先生に相談してください。

Q：かばんが重いので、学校に置いてもよいものはありますか？

A：本校では、個人のロッカーに箱を入れています。その中に、教科担当の先生から明示された学校に置いていって良いものをだけを入れて帰ります。原則、毎日使用する教科書やノート等は持ち帰ることになります。

Q：中学生は忙しいといわれますが、一日はどのように過ごしていますか？

A：朝は、8時25分までに自席に着席することになっています。その時間に登校できない時は遅刻になります。(HPの学校案内に時程を掲載していますのでそちらをご覧ください) 29年度は、12月から給食が開始されますので、少し時程が変わることもありますのでご了承ください。

Q：先輩との関係について

A：本校は、とても落ち着いた環境で学習できる学校です。中学生ですから目上の人に対する礼儀やことば遣い等をわきまえることは指導されます。お互いを尊重し、良い人間関係を築いている場合がほとんどです。

Q：いじめについて

A：「いじめ防止対策推進法」が成立し、平成25年6月28日に平成25年法律第71号として公布されました。これを受けて、学校では「いじめ防止基本方針」を学校ホームページ等で公開することが義務付けられています。本校のホームページにも掲載されていますのでご覧ください。

しかし、学校は集団生活の場です。胸をはっていじめは全くありませんとは言えないのが現実です。学校としては、いじめが発生しにくい学校の風土づくりに励み、子どもたちが生活しやすい環境づくり、万一いじめが発生した場合やいじめの兆候を見つけた場合には、迅速かつていねいな対応をしていきます。全教職員が一丸となって生徒を見守りながら生徒一人一人を大切にしたいきめ細かな指導をしていく所存です。

Q：下校時間はどうなっていますか？

A：基本的に授業が終わるのは、5時間授業の月曜日以外(月曜日は14時45分頃)は、15時30分から16時頃になります。部活動等のない生徒は、この時間帯に下校します。最終下校時間は、日没時間によって異なり、4月から9月は18時、10月・2月・3月は17時30分、11月・12月・1月は17時です。部活動が始まると問い合わせが多くあります。お子さんと確認していただくことをお願いいたします。

Q：更衣室はありますか？

A：本来ならば男女とも設置するべきですが、今のところ更衣室は女子のみ設置されています。

Q：制服の下に体操着を着なければなりませんか？

A：制服の下に体操着を着る決まりはありません。生徒たちが着替えの時間を短縮するために自主的に行っています。汗をかいた体操着の上に制服を着ることは衛生上推奨できることではありませんので、更衣室を使用してもかまいません。

Q：部活動は、必ず参加しなければなりませんか？

A：任意の加入です。しかし、その教育的な意義は大きく本校でも教育活動の一貫として積極的に取り組むよう指導しています。自分の個性や能力を伸ばし、体力、忍耐力、協調心などを養い、所属感や連帯感を身につけるためにも、中学生が3年間一つのことに打ち込むことは素晴らしいと考えます。

Q：お弁当の時間が短いと思いますが？

A：中学生になって一番質問の多いことが昼食時間です。本校では、4校時終了後から昼食の時間終了まで準備を含めて25分間設定しています。時間内に食べ終わらなくても昼休みに食べてもよいことになっています。平成29年12月より中学校給食がスタートしますので、時間についてはもう一度見直す必要があると考えます。

Q：テストについて

A：川崎市は2学期制です。定期テストは年間4回行われます。これらは、日頃の学習の成果を問われるものですから、毎日の学習の積み上げが必要です。

6月	前期中間テスト	全学年
9月	前期期末テスト	全学年
11月	後期中間テスト	3年生
12月	後期中間テスト	1・2年生
2月上旬	学年末テスト	3年生
2月下旬	学年末テスト	1・2年生

結果は、個人カードを作成しそれを配付します。

自分の学習の苦手なところを見つけてそれを克服する手立てを考えることが大切です。

その他に、川崎市診断テストが11月の第2火曜日に行われます。これは、川崎市立中学校が一斉に学年ごとの同一問題で行われます。これまで学習してきた内容が身に付いているかどうかを診断するためのものですので、点数ではなく後日自己分析カードが配付され教科の授業で振り返りを行い、このテストも自分の今後の学習の改善に役立てることになっています。

Q：家庭学習について

A：中学校の学習は、小学校の時と比べると進み方が早いと感じたり、教科によって先生が変わるのでなかなかついていけなかったりすることもあります。しかし、学習については学校の授業をしっかり受けること、そして復習を中心とした家庭学習がまず大切だと思います。1日に1時間程度、一日の学習を振り返ったり(宿題含む)次の日の準備をしたりする習慣をつけることが求められます。学習塾に行くだけで安心してしまう人も多くいますが、それは大きな間違いだと思います。自分でどれくらい学習に取り組むことができるのかが家庭学習の基本です。